

1. 件名：新規制基準適合性審査（特定重大事故等対処施設）に関する事業者ヒアリング（柏崎刈羽6、7号炉）（55）

2. 日時：令和2年7月3日 16時10分～18時15分

3. 場所：原子力規制庁内会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム） 渡邊安全規制調整官 他6名

東京電力ホールディングス株式会社： 担当者9名

日本原子力発電株式会社： 担当者1名

5. 要旨

（1）東京電力ホールディングス株式会社から、これまでに提出のあった資料を用いて、柏崎刈羽原子力発電所の特定重大事故等対処施設の設置に係る原子炉設置変更許可申請のうち、計装設備、緊急時制御室及び電源設備について説明があった。

これに対し、原子力規制庁は、事実確認等を行うとともに、当該申請内容については、今後も引き続き確認していく旨を伝えた。

なお、事業者から対面でのヒアリング開催の希望があったため、「新型コロナウイルス感染症対策に係る原子力規制委員会の対応の一部変更について」（令和2年6月24日 第12回原子力規制委員会配布資料）に基づき、対面で実施した。

6. その他

提出資料：

資料1・・・柏崎刈羽原子力発電所6号及び7号炉 特定重大事故等対処施設の設置について<緊急時制御室>

※ 提出資料については、行政機関の保有する情報の公開に関する法律第5条に定める不開示情報を含むため、平成27年1月14日原子力規制委員会「特定重大事故等対処施設に関する審査の取扱いについて」を踏まえ、非公開とします。

以上